

# 令和2年度愛知県広報コンクール結果一覧

## 1 応募点数

(1) 広報紙部門	
ア 市部	19点
イ 町村部	6点
(2) ウェブサイト部門	
ア 市部	8点
イ 町村部	3点
(3) 広報写真部門	
ア 一枚写真	47点 (29市町)
イ 組み写真	25点 (16市町)
(4) 映像部門	14点
(5) 広報企画部門	8点
	計 130点

## 2 審査員（敬称略）

愛知県立大学情報科学部講師	かすや ひでと 粕谷 英人
愛知県立芸術大学美術学部准教授	さとう なおき 佐藤 直樹
中部写真記者協会事務局長代理	さめしま ひろき 鮫島 弘樹
中部映像関連事業社協会	そぶ え ゆういち 祖父江 雄一
中日新聞社編集局整理部デスク	たなか あつし 田中 篤至
愛知県総務局総務部情報政策課課長補佐	いそがわ ゆきこ 五十川 有希子
愛知県政策企画局広報広聴課長	すぎうら みき 杉浦 美紀

### 3 入賞作品

部 門		賞	作 品 名	市町村名
広報紙	市 部 (19 作品)	特 選	広報みよし 8月号	みよし市
		入 選	広報にしお 12月号	西尾市
			広報とよかわ 8月号	豊川市
			広報おおぶ 10月1日号	大府市
			奨励賞	市政だよりおかざき 2月1日号
		奨励賞	広報しんしろ「ほのか」 9月号	新城市
	町村部 (6 作品)	特 選	広報ひがしうら 12月1日号	東浦町
		入 選	広報こうた 8月号	幸田町
		奨励賞	まちから 広報かにえ 11月1日号	蟹江町
ウェブ サイト	市 部 (8 作品)	特 選	大府市ウェブサイト	大府市
		入 選	豊橋市ウェブサイト	豊橋市
		奨励賞	長久手市ウェブサイト	長久手市
	町村部 (3 作品)	特 選	蟹江町ウェブサイト	蟹江町
		入 選	東浦町ウェブサイト	東浦町
広報 写真	一枚写真 (29 市町 47 作品)	特 選	「広報あんじょう」10月1日号	安城市
		入 選	「広報みよし」10月号	みよし市
			「広報ひがしうら」9月1日号	東浦町
		奨励賞	「広報おおぶ」10月15日号	大府市
	組み写真 (16 市町 25 作品)	特 選	「広報とよはし」11月号	豊橋市
		入 選	「広報おおぶ」9月15日号	大府市
			「広報ながくて」8月号	長久手市
		奨励賞	「かりや市民だより」12月1日号	刈谷市
映像 (14 作品)	特 選	ちょうど級タウン東郷町	東郷町	
	入 選	<にっしんテレビ>令和2年11月号	日進市	
	奨励賞	<北名古屋市紹介映像>「ともに明日へ」	北名古屋市	
広報企画 (8 作品)	特 選	ゾッキを通じて蒲郡を全国に	蒲郡市	

\* ( ) は応募点数。

\* 広報紙・広報写真・映像部門の特選作品、ウェブサイト・広報企画部門の入賞作品を全国広報コンクールへ推薦 (   部分)。

# 広報紙部門

## 総評

### 《佐藤審査員》

広報を通じて「世相」が見えてくる、と昨年の総評に記してから後の一年間、世界はCOVID-19（新型コロナウイルス感染症）一色に染まりました。「紙面が世相を映し出す鏡とすれば、その内容が社会の健全性を示す指標になる」と示唆しましたが、新聞紙面は文字通りこの社会の未熟・独善・不寛容を日々曝<sup>さら</sup>け出しています。

そんな荒<sup>すさ</sup>んだ世相のなか、それでも広報紙は地域の人々に情報を提供すべくその任を果たしてきました。まずその事実<sup>じじつ</sup>に敬意を表します。その内容も、新型コロナ対策に関する記事や注意喚起はもちろんのこと、このようなときだからこそ明るく、前向きな話題を特集されていることに勇気づけられます。各地の広報紙を見ている限り、この社会の健全性をまだ信じるができるように思いました。

今回の審査は、広報という営みの役割と力を再認識する機会となりました。感謝します。

### 《田中審査員》

「ウィズ・コロナ」一。別に一緒にいたくもありませんが、2020年のすべての行動は「まずコロナ」でした。各市町村の広報紙も、それを意識せざるを得ないつくりとなっていました。住民の命や生活を守る情報を最優先させつつ、広報課職員の取材力を発揮した企画記事を犠牲にすることなく、バランスよく掲載している広報紙ばかりでした。現在は整理記者ですが、取材記者時代の私にとって、市町村の広報紙は「ともに助け合う」存在でした。記者も広報課職員も土日返上で取材に走り回り、時には「ネタ」を融通しあった経験も。懐かしい思いを巡らせながら、楽しく審査をさせていただきました。総合的に見栄えがよく、企画力が高い入賞作品以外にも、「コロナの相談窓口や支援制度が一目で分かるレイアウトだな。困っている人には便利だろうな」と感心させられる広報紙が数多くありました。そうした点がなかなか評価に反映しきれなかった部分もありました。

## 〈市 部〉

### 特 選

広報みよし 8月号 みよし市

発行回数	判 型	平均ページ数	発行部数	1部当たり の 経 費	担当者数
12	A4	28	23,240	27円	専任4人

#### ◇ 審査講評

##### 《佐藤審査員》

今回特選の「広報みよし」の魅力は、冒頭の特集「伝統芸能 棒の手」が読み物として優れているという点にあります。特に写真にみられる表情の豊かさと紙面上の大胆な構図には大いに惹きつけられました。特集以外の記事についても、レイアウトや色使いに優れたデザイン性の高い広報紙として高く評価しました。

##### 《田中審査員》

伝統芸能「棒の手」の特集は、写真雑誌のような美しい作りでした。コロナ禍で例年通りの活動が難しいことも予想される中、市民に「棒の手」の迫力ある雰囲気を感じ取ってほしい、という狙いを感じ取ることができました。単に伝統芸能を紹介するだけでなく、市民同士の「繋がり」に主眼を置く記事も楽しく読むことができました。コロナ関連のお知らせにも十分なスペースを割いており、広報紙としての完成度はかなり高いと評価しました。



## 特集 今、繋がる。～伝統芸能 棒の手～



- ▶ 新型コロナウイルス感染症対策……………11
- ▶ ひとり暮らし高齢者福祉給付金の支給……………12
- ▶ 特別10周年記念プレミアム付郵便物の発行……………15

▶ 観光が盛り上がる……………22 ▶ 健康がイデ……………23 ▶ みよしインフォメーション……………24

### やんばの衣装

お祭り着の時代を生き延びてみよし市。名古屋グランパス、愛知学院大学が主催で主催した名古屋ラグビーフェスティバルの日に、イオン三好店で披露されました。

## 知られざる 棒の手



棒の手は、その名前が示すように「棒」だけでなく、長柄や短刀なども用い、空手の形のように決められた形を舞う高難度です。愛知県を代表する民間高舞の一つで、かつての長良と三好の両舞を中心に打たれてきました。みよし市内の各地でも古くから舞われ、現在は、三大宮まつりの一つでもある大鏡まつりや、地区祭礼、行楽区のお祭りなどで頻りに披露されています。



## 棒の手の歩み。

### 数百年前から受け継がれる棒の手

棒の手は、お守へ舞を執上する舞者である「舞の娘」に伴って各地で行われました。舞の娘の発生は16世紀ごろ。棒の手が舞の娘と同時に発生したのか、逆れて発生したのかは明らかではありませんが、こまごまな記録から、棒の手も舞の娘と同様、戦国時代から江戸時代にかけて発生したと考えられています。

### 棒の手の発生に関わる記録

- 棒の手を習得するに訪れる高橋は、数多くの記録から見つかっています。天明6年の『旗本屋敷』に記された「棒の手」が、初めて現代と同じ意味で「棒の手」という言葉を使用した記録だと考えられています。  
●寛政13年(1801年)
- 『寛永19年豊田が能』に「棒の手」と記述  
●天明7年(1787年)
- 『旗本屋敷』に「棒の手が舞少めた」  
●文化27年(1810年)
- 『年々定規』に「棒の手」と記述  
●明治11年(1878年)
- 『旗本屋敷』に「舞の娘等の式」と記述



5 江戸時代中期の大鏡まつりで棒の手を奉納。江戸大鏡住居之間(国体記念館より)。江戸時代中期(寛政13年)。江戸時代中期(天明7年)。三好の棒の手

### 高橋の芸道として発展

棒の手は、次第に農村の若者の高橋として発展し、その土地に定着する以上、棒の手を習得することが定められていました。

みよしでは、かつて市井の隅々で棒の手が行われ、旗投神社へ棒の手を奉納していました。瀬谷村では天正12年(1584年)、星宮村では慶長3年(1628年)に、旗投神社へ棒の手を奉納していたとする記録が残っています(この記録は、舞の娘に関する記録にすぎず、棒の手とは関係がないと考えられています)。

### 衰退と復活

みよしの棒の手は、江戸時代に衰退期を迎えますが、ある年の豊秋の節に豊の地味と争いになったことをきっかけに、復活していました。しかし、長い時を経て昭和50年、棒の手に愛着を持つ一人により、本郷小学校に「棒の手クラブ」が誕生。昭和62年には三好棒の手の保存会が発足し、再びみよしの棒の手が受け継がれることとなりました。

## History



### 戦国時代～江戸時代 棒の手が発生

天正23年(1594年)  
旗投神社に初めて棒の手が奉納される\*

天正12年(1584年)  
瀬谷村で棒の手が行われ始める\*

慶長3年(1628年)  
星宮村で棒の手が行われ始める\*

寛政13年(1801年)  
高橋の芸道として発展し、舞の娘の舞踏を学ぶものであると考えられており、棒の手の正体も高橋舞とつながっています。

明治時代  
未編

昭和59年(1984年)  
棒の手の復活  
棒の手クラブ誕生

昭和62年(1987年)  
三好棒の手保存会が発足

## 入 選

広報にしお 12月号 西尾市

発行回数	判 型	平均ページ数	発行部数	1部当たり の 経 費	担当者数
12	A4	34	57,500	54.23円	専任4人 兼任1人

### ◇ 審査講評

#### 《佐藤審査員》

外国にルーツを持つ子どもたちを取り上げた冒頭の特集「未来をカラフルに」は、西尾市ばかりでなく多くの自治体が直面している問題に焦点を絞った力作です。「夢をあきらめさせない」というサブタイトルに込められた想いに強く共感しました。その他の記事も大変充実した内容の濃い広報紙になりました。

#### 《田中審査員》

多文化共生の巻頭特集のテーマは「カラフル」。批判を受けるかもしれないぎりぎりの表現なのに、優しく包み込むような言葉の見出しになっていました。子供たちの笑顔の写真やレイアウト、それぞれの人々の物語を掘り下げて取材した記事など、思わず読み込んでしまう内容。私も取材したことのある、東京外語大の小島祥美准教授の談話が掲載されていましたが、外国人の悩みを市民とともに学んでいこうという姿勢を感じました。



# 広報にしお NISHIO



絵を描くのが大好き。将来は画家になりたいの！

### ◎特選

## 未来をカラフルに 夢をあきらめさせない

豊橋市在住の外国人市民は年々増加し、現在は人口の約6%に当たる約1万人の市民が暮らしています。今号では、子育てを推進しながら、日本の文化や豊かに慣れようとする外国にルーツを持つ子どもたちの現状と、暮らしを支え、応援する取り組みを紹介します。

### Prologue

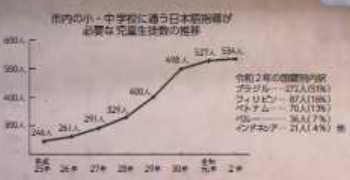
夢の自分と同じ子どもたちへ



**私** は、15歳の夏にインドネシアから日本にきました。その頃は日本語がまったく分からず、ボランテニアの日本語教室へ週に1回通う以外は、ずっと家で過ごしていました。半年たつても、友達は一人もできなかった。冬になると両親に「高校に進学しないか」と言われました。「嫌だ」と答えました。日本語に自信がなかったからです。両親どっぴかりになりました。バニックで涙が止まらなくなりました。でも両親から、「どうしても、高校に入ってほしい」と言われて定時制の高校に進学することを決め、多文化ルームK.I.R.O.U.で一生懸命勉強して合格することができました。高校に入っても私はまだ日本語がよく分からず、いつも誰かに話を聞いてくれるような気がしました。学校の帰り、バスを降りて、家が見えると突然、涙が止まらなくなりました。家族は「頑張ることができるよ」と励ましてくれました。私は、し

っかり勉強して、家族を安心させよう」と誓い、毎日3時間は家で勉強しました。日本語の単語や漢字を、一文字ずつ意味を調べたり、覚えたりしました。高校の先生も漢字にふりがなを付けてくれました。目標ができると、毎日楽しくなりました。誰かに話を聞いてくれるとは思わなくなりました。勉強を頑張った結果、1学期のテストで上位に入ることができ、うれしくて跳び上がりました。日本に来て私の初めての「自信」が生まれました。今年7月から私は、日本語初期指導教室と小学校で外国にルーツを持つ子どもたちの学習を支援しています。自分が接している子どもたちは授業中、手を挙げることもできるようになりました。以前は、日本語が分からなくて、けんかになっていたようですが、今は違います。言いたいことを伝えられない、友達ができない、授業が全然理解できない、そういう子どもたちを見ていて、昔の自分を思い出します。だから、そんな子どもたちと心から応援したいです。彼らがいつか強くになれると信じています。私も涙をたくさん流しながら努力し、成長することができました。皆さんも頑張ってください。

右の文章は一般市民の体験談です。ペルマタ、スルヤ、ウィジャヤさん、外国にルーツを持つ子どもたちに向けた記事の提供です。ペルマタ、スルヤ、ウィジャヤさん、市長の御挨拶の文章を掲載して日本語指導教室の活動について紹介しています。



## 未来をカラフルに 夢をあきらめさせない

小・中学校では日本語指導が必要な子どもが年々増加しています。彼らは境遇のつらさや難しさを抱え、時に焦つたながらも、自分の未来を信じて努力を続けています。言葉の壁という壁だけでなく、自分の夢をあきらめてしまわないよう、学校や民間が一体となった支援を進めています。

ペルマタ スルヤ ウィジャヤさん  
 Permata Surya Wijaya  
 平成28年にインドネシアから来日、  
 2020年現在、豊橋には国際文化  
 系の大学へ進学が内定している。



## 入 選

広報とよかわ 8月号 豊川市

発行回数	判 型	平均ページ数	発行部数	1部当たり の 経 費	担当者数
12	A4	28	59,600	19.32円	兼任6人

### ◇ 審査講評

#### 《佐藤審査員》

新型コロナウイルス感染症対策を正面から取り上げた冒頭特集は、誠実さを感じる落ち着いたトーンで記事がまとめられており、とても好感が持てました。不安を煽り立てるような風潮に便乗することのない毅然とした姿勢は、豊川市の市政運営への信頼や期待にも繋がるでしょう。広報紙として良い仕事をしています。

#### 《田中審査員》

コロナ禍の情報をまとめたページには、感染予防を訴える内容だけではなく、各種支援制度や飲食店のテイクアウト情報、規模を縮小した伝統芸能の現状などが読みやすくまとめられていました。アイコンで紹介した「新しい生活様式」など、今までの常識を変えてほしい、との思いが強く感じられ、市民にいかに分かりやすく伝えるかのアイデアが練り上げられていました。

上を向いて  
できることから

新型コロナウイルス感染症対策

今、わたしたちができること。

<モノ、ヒト、シゴト> 株式会社白羽  
製造部長 岩瀬 康典さん

イベントなどは新型コロナウイルス感染症対策を徹底した上で実施します。参加の際は、手洗い、マスクの着用、身体的距離の確保などに協力をお願いします。なお、感染症大流行のため、イベントなどの中止・延期や公共施設の利用制限などを行う場合があります。最新の情報は、ホームページをご覧ください。

今、わたしたちができること。

**幸せの花手紙**  
新型コロナウイルス感染症の影響でイベントや祝儀の中止が相次ぎ、花の贈呈が滞り止まっていた。市内の商家や花屋を応援しようと、豊川青年会館所属高やOBの有志有志がプロジェクト「バラのまち〜TOYOKAWA〜『幸せの花手紙』」を発見。市内の花屋を応援できるウェブサイト『豊川の花屋さん応援サイト』の運営と、『幸せの花手紙』運動の推進活動を進めた。



「『幸せの花手紙』運動とは」  
「この花を受け取った人は幸せになります。あなたも大切な大切な方に花を贈りましょう」と言われたメッセージカードと共に、花や香りを大切に贈ります。



毎年7月、豊川東照神社に奉納される煙火。準備にまつり期間約120名の職人の手による準備作業が行われる煙火が次々上がる。



豊川東照神社奉納煙火保存会 青年会館の岩瀬に内閣さん(左)と副会長の高木孝典さん(右)さん。豊川東照神社の煙火にまつり期間約120名の職人の手による準備作業が行われる煙火が次々上がる。

「今年も7月にむけて、多くの観光客で賑わう豊川東照神社の奉納煙火。今年も準備作業の多い『豊川東照神社奉納煙火』の準備作業は、今年も7月にむけて、多くの観光客で賑わう豊川東照神社の奉納煙火にまつり期間約120名の職人の手による準備作業が行われる煙火が次々上がる。



**「守りたい」思いがまちの元気につながる**  
伝統ある豊川まつりの煙火を、毎年多くの方が楽しみにしています。今年も中止となりそうですが、伝統を後代につなごうと行動された煙火保存会の皆さんには、感謝の気持ちです。また、煙火は、地域の皆さんが顔を合わせる大事な役割を果たしています。思いを大切にしていきたい、伝統だけでなく、地域のつながりも守りたいと思っています。今年もみんなで集うことができず残念な思いはありますが、これからも、地域が輝く煙火、地域一丸となって大事に守りたいと思っています。



広告・デザイン制作会社・モストブランドズの佐野さん。「大事なものはスピード感。1日でも早くウェブサイトを立ち上げたいという思いで制作した」という。



飲食店応援特設サイト『豊川(チク)アウトナビ』。掲載は無料。料費、中継などのカテゴリで中継費などの見積りが可能。

できることから、  
ひとつずつ。

新型コロナウイルス感染症が及ぼした市民生活の変化。この大きな変化の中で、これからのために、今からできることを、ひとつひとつ、取り進めたい。今からできることを、ひとつひとつ、取り進めたい。

「豊川(チク)アウトナビ」  
ウェブサイト、広告、チラシ、パンフレットなどを制作する会社。佐野さん。「大事なものはスピード感。1日でも早くウェブサイトを立ち上げたいという思いで制作した」という。

「25店舗だった飲食店が、現在は、140店舗ほどに拡大。『お店から』というキーワードを掲げて活動している」という。佐野さん。「大事なものはスピード感。1日でも早くウェブサイトを立ち上げたいという思いで制作した」という。

## 入 選

広報おおぶ 10月1日号 大府市

発行回数	判 型	平均ページ数	発行部数	1部当たり の 経 費	担当者数
19	A4	22	37,810	16.65円	専任2人 兼任2人

### ◇ 審査講評

#### 《佐藤審査員》

まず市内を走る「ふれあいバス」を大胆にレイアウトした表紙に目を奪われました。よく見れば、タイトル文字がフィジカルディスタンスを使用しているなど、作り手の意欲と遊び心が伝わってきます。広報紙という分野にこのような自由闊達なスタイルや精神が広がっていくことを期待したいと思います。

#### 《田中審査員》

女性の活躍する姿を追った市内企業の特集は読ませる内容でした。一般市民にとって、近くにある会社の実情は「知らない」というケースが多いと思います。そこへ取材し、普段の姿を伝える企画力を高く評価しました。地元<sup>かたつ</sup>に就職してもらおう、というアピールもできて「一石二鳥」だったのでしょうか。コミュニティバスのデザイン変更も大きなニュース。両方の企画を限られた紙面スペースでバランス良く紹介していました。

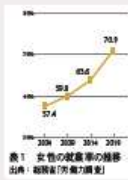




撮影場所：知多乗合株式会社本社(半田市住吉町)

### 子育てをしながら働き続けるには？

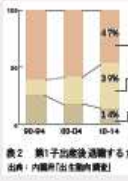
- 女性**
- 1位 男女ともに休職制度を取りやすい風潮にすること (62.5%)
  - 2位 夫も主体的に家事育児をすること (36.6%)
  - 3位 育児サービスの充実 (29.6%)
  - 4位 休職制度の整備 (27.6%)



女性の就業率は右肩上がり傾向として働きやすさの向上に向け、平成27(2015)年、女性休職制度が施行されました。これを皮切りに、働き続ける女性やキャリアアップしたい女性を支援する取組が進められてきています。日本における女性の就業率は1964年度は19.4%と低く、令和元年(2019)の70.9%と、男性の74.7%に近づいてきています。

### 男性

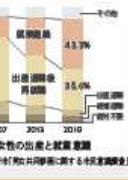
- 1位 男女ともに休職制度を取りやすい風潮にすること (51.3%)
- 2位 休職制度の整備 (38.7%)
- 3位 育児サービスの充実 (37.7%)
- 4位 夫も主体的に家事育児をすること (24.1%)



ライフイベントに左右されずに働くという考え方が一般的に増え、企業・出産後の就業については、育児休業制度を前提とした働き方を求める人の割合が増えています。依然として47%の割合で復帰する女性が多いという現状があります(※表2)。

### 企業が子育てと仕事を両立するために必要だと思うこと

- 出典：大府市公共団体に勤務する市民意識調査(調査対象)
- 1位 男女ともに休職制度を取りやすい風潮にすること (61.3%)
  - 2位 休職制度の整備 (38.7%)
  - 3位 育児サービスの充実 (37.7%)
  - 4位 夫も主体的に家事育児をすること (24.1%)



「大府市男女共同参画に関する市民意識調査(2019)」によると、女性の出席と就業支援についての質問では、前回の19年と比較して、「必要」と回答する人が増加しています。また、「必要」と回答する人が増加しているという現状があります(※表3)。

### 企業の姿勢がいきいきと働くことになる

働き続ける女性が増えることで、企業は生産性向上や人材確保に繋がります。また、働き続ける女性が増えることで、企業は生産性向上や人材確保に繋がります。

### 働きやすい企業表彰

- 従業員のワークライフバランスの実現に向け、働きやすい職場づくりに取り組んでいる企業を次の3部門に分けて、市が表彰しています。
- ◎ファミリー・フレンドリー部門 (従業員の仕事と育児・介護の両立支援)
- ◎健康経営部門 (従業員の心身の健康状態の維持)
- ◎ダイバーシティ部門 (女性活躍・多様な人材活用)

次頁から女性が職場でいきいきと働いている様子とともに、女性活躍に向けた企業の取り組みの秘密に迫ります。

現場に突撃取材

## 特集 女性活躍中！いきいきと働く女性の姿

女性が働き続けることへの、さまざまな課題。例えば、出産・育児期に両立が難しく、離職してしまうこと。管理職に占める割合が低いこと。女性が個性と能力を発揮し、いきいきと活躍していくために必要なものは？女性が躍進する企業の秘密を探ります。

青少年女性課 ☎(45)6219

女性活躍中！いきいきと働く女性の姿  
▶ 開催日時 10月1日(日)~14日(金) 8:45~14:45/20:45~  
▶ メディアステーション6 デジタル12チャンネル

### 働きやすい企業表彰

- 長期休暇が取りやすい環境の整備
- 工場内のエアコンの完備
- 女性社員で専業主婦の勤務環境を改善
- 機械化による自動化による業務の軽減
- 人間ドックの受診を全額会社負担
- 工場勤務もほぼ正社員として採用

自動車部品の製造 車の重要なパーツを中心に、世界中で愛用される高品質な部品を生み出しています。

### 働きやすい企業表彰

- 言葉・年齢・性別に拘わらない昇進制度を構築
- 子どもの入園費・入学費への助産費を減額
- 年次賞与の支給率99%
- 働きやすさの向上
- 年間20社、400人以上の見学者が訪れ、感動する「びこ工場」

素材の加工・販売 レーザー・ガス溶接・機械加工を駆使して材料から加工まで一貫生産しています。

### 働きやすい企業表彰

- ココが良質！ 我が社の働き方改革
- ココが良質！ 我が社の働き方改革
- ココが良質！ 我が社の働き方改革

働きやすい企業表彰

## 奨励賞

市政だよりおかざき 2月1日号 岡崎市

発行回数	判 型	平均ページ数	発行部数	1部当たりの経費	担当者数
12	A4	32	156,000	36.48円	兼任7人

### ◇ 審査講評

#### 《佐藤審査員》

特集「間違ったっていい、認知症でもいい。」は、認知症の診断を受けた方を従業員として雇用する食堂を取り上げ、進行する高齢化社会への向き合い方の一つの指標を示した好企画でした。写真の選択やレイアウトも優れており、多くの方に読んでいただきたい読み物として高く評価しました。

#### 《田中審査員》

カフェに置いてあるフリーペーパーのような表紙デザインは目を引きます。「何だろう？」と思わせて中身を読ませる手法は、スマートフォンに慣れた現代の人を紙媒体に引き付けるのに不可欠。見出しや写真を効果的に使った「ちばる食堂」で働く高齢者の姿を面白く読ませてもらいました。



# OKAZAKI

4月号の  
おかげを  
2  
2020  
10.13.21



特集  
間違ってもいい、認知症でもいい。

市川浩介さん。おぼろ倉亭の店長。



「認知症になってもいい、間違ってもいい。仕事をして、人生を楽しみたい。認知症になってからの人生を豊かにする。」



**お客様もリキーン**  
おぼろ倉亭の店長、市川浩介さん。認知症になってもいい、間違ってもいい。仕事をして、人生を楽しみたい。認知症になってからの人生を豊かにする。

**おぼろ倉亭とゆんだくのお店**  
「ゆんだく」は、おぼろ倉亭の店長、市川浩介さん。認知症になってもいい、間違ってもいい。仕事をして、人生を楽しみたい。認知症になってからの人生を豊かにする。



「ちびの町」は、おぼろ倉亭の店長、市川浩介さん。認知症になってもいい、間違ってもいい。仕事をして、人生を楽しみたい。認知症になってからの人生を豊かにする。

## 間違ってもいい、認知症でもいい。

認知症になってもいい、仕事をして、人生を楽しみたい。認知症になってからの人生を豊かにする。



「認知症になってもいい、間違ってもいい。仕事をして、人生を楽しみたい。認知症になってからの人生を豊かにする。」

「ちびの町」は、おぼろ倉亭の店長、市川浩介さん。認知症になってもいい、間違ってもいい。仕事をして、人生を楽しみたい。認知症になってからの人生を豊かにする。





## 奨励賞

広報しんしろ「ほのか」 9月号 新城市

発行回数	判 型	平均ページ数	発行部数	1部当たり の 経 費	担当者数
12	A4	32	16,650	37.54円	専任1人 兼任3人

### ◇ 審査講評

#### 《佐藤審査員》

NHKで（当時）放映された朝の連続テレビ小説「エール」を題材に、新城市に意外な繋がりがあったことを市民編集委員が企画・取材した冒頭記事「金子さんとしんしろ」は、市民参加という市政のすがたが理想的なかたちで現れた例であると高く評価しました。

#### 《田中審査員》

大人気を博したドラマ「エール」のこぼれ話をまとめた特集は、楽しく読ませていただきました。古関金子さんとの繋がり<sup>つな</sup>を丹念に取材しており、毎朝のドラマをより楽しく見ることができたのではないのでしょうか。編集後記には「新城再発見の船出となりますように」との言葉が。市民編集委員らと協力しながらつくる広報紙の姿勢は好感を持ちました。



## 〈町村部〉

### 特 選

広報ひがしうら 12月1日号 東浦町

発行回数	判 型	平均ページ数	発行部数	1部当たり の 経 費	担当者数
19	A4	23	15,940	13.56円	専任1人 兼任1人

#### ◇ 審査講評

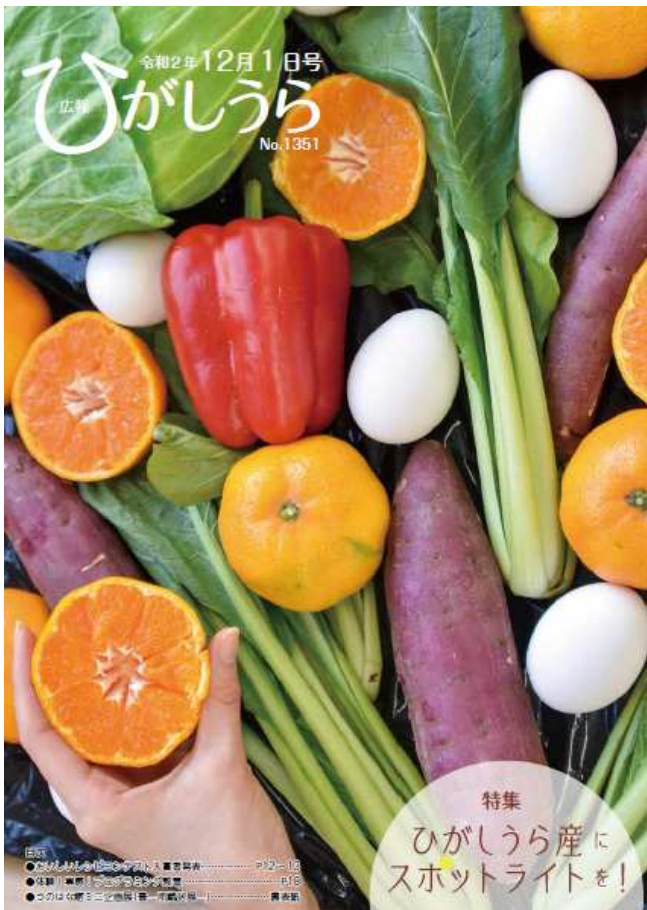
##### 《佐藤審査員》

内容・レイアウトともに、人口規模の大きな市部にも引けを取らない充実した出来栄の広報紙として高く評価します。表紙から冒頭特集にかけて、地産の農産物が大きく取り上げられ、地域の誇りと自負が伺えます。これを読んだ町民は、ここに住んでいることが嬉しくなるでしょう。地方広報紙として完成度の高い冊子です。

##### 《田中審査員》

コロナ禍の地産地消を促す内容の特集は、目を引くつくりでした。表紙の写真の選択も含め、かなりセンスがいいな、とうなりました。生産者の笑顔を届けるインタビューも人数が多く、読み応え満点。これだけの広報紙ならば、何か機会があれば町外の人でも思わず手に取って読むかもしれません。「ここで買える」だけでなく、「ここで食べられる」といった情報ももう少しあれば、とも感じました。





5頁  
 ●「おしん」の思い出の味……青島………P18  
 ●おしん「おしん」の思い出の味……青島………P18  
 ●おしん「おしん」の思い出の味……青島………P18

特集  
 ひがしうら産に  
 スポットライトを!

住民の皆さんに聞いてみました

## 食材を選ぶときのポイントは？

国産かどうかの産地表示を確認します。

小栗 真実さん(鶴川町住)

新鮮さと添加物は見ます。

川藤 文江さん(石沢)

食材によって購入する場所を変えています。

竹内 大貴さん(横江)

手ごろに買える食材を選びます。

ブルソノマリコさん  
 シマイチちゃん・エディズくん・レイズくん(福岡)

皆さん食材を選ぶとき、いろんなことに注目して購入しているそうです!



【特集】  
 ひがしうら産に  
 スポットライトを!

「産地表示」は、消費者にとって重要なポイントです。国産産地表示を確認することで、新鮮な食材を安心して購入することができます。また、産地表示を確認することで、産地の情報を得ることができます。産地表示を確認することで、産地の情報を得ることができます。産地表示を確認することで、産地の情報を得ることができます。産地表示を確認することで、産地の情報を得ることができます。

## 入 選

広報こうた 8月号 幸田町

発行回数	判 型	平均ページ数	発行部数	1部当たり の 経 費	担当者数
12	A4	32	14,660	31.68 円	兼任 1 人

### ◇ 審査講評

#### 《佐藤審査員》

新型コロナウイルスの影響が紙面づくりに現れないことはなく、各自治体が様々な手法や切り口で関連記事を書いています。しかし、「広報幸田」では「#幸田エール飯」というタイトルで、町内飲食店のテイクアウトマップを商工会とともに企画しました。「町民が知りたいこと」と「商工会が知らせたいこと」をつなげた素晴らしい企画です。

#### 《田中審査員》

表紙以外は2色という制約がある中で、見栄えのするデザインをするのは大変だろうと思います。その中で「#幸田エール飯」と題したテイクアウト特集は読ませました。「カラーならもっと伝わるのになあ」という広報課職員の心のつぶやきも聞こえてきそうですが、2色だけに「実物の料理を見に行くか」と感じてくれるかも。写真の効果的な使い方や、情報提供に的を絞ったレイアウトもいい感じでした。ぜひ、今回の入選を機にカラーページを増やしてもらってください。



〈特集1〉第2次 幸田町新型コロナウイルス感染症  
緊急経済対策がまとまりました  
〈特集2〉幸田町と商工会の連携企画  
コロナに負けないプロジェクト第1弾

◎特集  
◎ひとまもズームイン  
◎みんなの広場  
◎くらしんファッション  
◎健康インフォメーション ※掲載の電話番号は2桁ページ  
◎まちのカレンダー  
No.950



特集2 幸田町と商工会の連携企画 コロナに負けないプロジェクト第1弾

幸田町と商工会の連携企画  
コロナに負けないプロジェクト第1弾

おうちご飯を満喫しよう!

幸田町  
**TAKE OUT MAP**

2020年8月1日現在

**おうちカフェ**  
Cafe Ver-ya

☎030-2627-6314  
幸田町幸田  
3F/1F  
営業日: 月曜～日曜

石巻のあじろ  
鮎と塩のザーシェンカ

☎063-3773  
幸田町幸田1-1  
1F/2F  
営業日: 月曜～日曜

5.5人店とは違い4.5人店の  
長寿うどん

☎063-6768  
幸田町幸田1-1  
1F/2F  
営業日: 月曜～日曜

幸田町と商工会の連携企画  
コロナに負けないプロジェクト第1弾

**Cafe OPEN**

☎52-1186  
幸田町幸田1  
1008-1143  
営業日: 月曜～日曜

クラフトビールとピザ  
Cafe&A Symmetry

☎77-0775  
幸田町幸田1  
1100-2200/21100  
営業日: 月曜～日曜

## #幸田エール飯

事業者向けテイクアウト助成制度(10万円)もあり!  
対象は、「幸田町 登録飲食店」で営業

今だから  
テイクアウトを  
楽しもう!

幸田町と商工会の連携企画  
コロナに負けないプロジェクト

町内飲食店に対する応援を目的にテイクアウトマップを作成しました。町内飲食店の自後の応援をお待ちしております。

幸田町と商工会の連携企画  
コロナに負けないプロジェクト

幸田町と商工会の連携企画  
コロナに負けないプロジェクト

幸田町と商工会の連携企画  
コロナに負けないプロジェクト

幸田町と商工会の連携企画  
コロナに負けないプロジェクト

幸田町と商工会の連携企画  
コロナに負けないプロジェクト



## 奨励賞

まちから 広報かにえ 11月1日号 蟹江町

発行回数	判 型	平均ページ数	発行部数	1部当たりの経費	担当者数
12	A4	24	17,400	19.8円	兼任3人

### ◇ 審査講評

#### 《佐藤審査員》

特集「多文化共生ってなに？」は、サブタイトルが示すように、「誰もが暮らしやすいまちに」というメッセージを込めた秀逸な記事でした。人種や国籍をめぐる偏見は、この非常時においてさらに顕在化しているように思います。共に生きる在り方を見つめ直す契機になりそうな好企画です。

#### 《田中審査員》

多文化共生をテーマにした特集ページは、できるだけ大きな文字で、できるだけ多くの行数を入れようという紙面をいっぱいに使ったレイアウト。今どきの雑誌風レイアウトとは一線を画していますが、温かみのあるデザインになっていました。インタビューは簡潔で、町民にいかに伝えるかに的を絞ったつくりで、好感を持ちました。一問一答形式を使うと、普通の文体よりも時間をかけずに読めるという好例でした。



掲載している行事などは、新型コロナウイルス感染症の影響のため変更になる場合があります。町ホームページまたは各問合せ先でご確認ください。

## 特集 多文化共生ってなに? ~誰もが暮らしやすいまちに~

- 10 令和元年選抜委員の概要をお知らせします
- 14 謎解きラリーin蟹江町
- 15 第3回蟹蟹フェア開催
- 16 Net119緊急通報システムの運用開始
- 20 Do! Kanie
- 25 TOWN TOPICS

### グラフで見る蟹江町で暮らす外国人



蟹江町には現在30か国の外国人が生活しています。そのうち、ベトナムやフィリピンなどで働く技能実習生が約3割を占めています。

7年間で、在留外国人の総数は約1.6倍、国籍で見ると、ベトナムは約13倍、フィリピンは約2倍の在留外国人が増えています。

### 外国人住民の皆さんが暮らしやすい環境をめざしています



**外国人児童生徒に日本語指導を実施**  
外国人にルーツを持つ小学生と小中学生に日本語指導を実施しています。(写真は夏休み徳島教室、2017年)

**各小中学校に通訳機を設置**  
外国人児童生徒がよびかけやすくなるコミュニケーションを手助けするツールとして、75の言語に対応している通訳機を設置しています。

**外国人の方が暮らしやすい環境を築くために**  
外国人に必要と思われる情報を、多言語で併記してある便利帳です。町ホームページの多言語版に掲載しています。

**子育て**  
母子健康手帳を10か国語で準備  
外国人の母が安心して妊娠から出産・子育てまでできるように多言語の母子健康手帳を準備しています。

**ごみ**  
可燃物ごみ専用袋(ス)  
町指定ごみの分別ルールを多言語で紹介  
各種ごみの種類を6か国語で解説しています。また、「ごみの分別と出し方」の外国語版を作成しています。

**交流**  
中学生海外派遣交流事業・姉妹都市受入事業  
町在生の中学生を対象に、姉妹都市米国イリノイ州マリオン市への派遣事業を実施しています。また、同市使節団の受入事業を実施しています。



## 特集 多文化共生ってなに? ~誰もが暮らしやすいまちに~

「多文化共生」とは、国籍や民族などの異なる人々が、お互いの文化的違いを認め合い、対等な関係を築こうとしながら、地域社会の構成員として共に生きていくことをいいます。

蟹江町で暮らす外国籍の方の数は年々増加しており、多国籍化もより一層進展してきています。多様な国籍の人々が共生するのが当たり前となった今、「国籍や言葉が違うから」と壁を作らず、同じ町民として、まずはお互いに歩み寄ることが大切です。

今月号は、町内で多文化共生を推進する活動を行う団体や外国人の方にお話を伺い、「誰もが暮らしやすいまち」について考えます。11月はあいち多文化共生月間



ウェブサイト部門

## 総評

### 《粕谷審査員》

今年の広報コンクールウェブサイト部門は参加市町村がやや多く、そのすべてが自治体のウェブサイトとして十分な機能を持ち、適切な情報提供を行っていました。

デザインの面では、親しみやすく使いやすいデザインや、自治体の特徴を表すデザインなど多くの工夫が見られました。直感的な操作性を可能にすることを基本とした上で、近年利用者の多いスマホを対象としたページ作り、自動翻訳や専用のページを用意する多言語対応、CMS を利用することで各部署が迅速に情報提供するとともに統一的なデザインを可能にすることなどが多く実現されています。

また提供するコンテンツにも多く工夫が見られました。市町村のプロモーションのための特集記事、SNS 連携することで SNS 利用者に向けて情報発信を積極的に行う、災害時などアクセスが集中した場合に負荷の少ないページを表示することで対応するなどがあります。さらに、今年はチャットボットが質問に答えてくれる AI システムを取り入れる自治体がありました。とても面白い試みですが、AI の活躍はこれからの期待したいです。

## 〈市 部〉

### 特 選

大府市ウェブサイト (https://www.city.obu.aichi.jp/)



(パソコン画面)



(スマートフォン画面)

更新頻度 (令和2年平均値)	アクセス件数 (令和2年平均値)	制作・更新者
368回/月	613,131件/月	各課で分担

#### ◇ 審査講評

##### 《粕谷審査員》

情報が分かりやすく整理されており、全体的に情報を探しやすくとても使いやすいサイトです。また優しい色使いのデザインです。「おおぶスタイル」のシティセールスサイトがとても魅力的に仕上がっています。LINEとウェブ両方でチャットボットが質問に答える試みを行っていておもしろいですね。



## 入 選



豊橋市ウェブサイト (https://www.city.toyohashi.lg.jp/)



(パソコン用画面)



(スマートフォン画面)

更新頻度 (令和2年平均値)	アクセス件数 (令和2年平均値)	制作・更新者
3,137回/月	311,793件/月	各課で分担

### ◇ 審査講評

《粕谷審査員》

使いやすく落ち着いたデザインのサイトです。「豊橋のおすすめ」で豊橋の魅力が分かりやすく紹介されています。一方、「エールのまち豊橋」が見つかりにくかったのも、もっと分かりやすくアピールされていると、多くのエールファンがこの面白いコンテンツにたどり着けるでしょう。



## 奨励賞

長久手市ウェブサイト (https://www.city.nagakute.lg.jp/)



(パソコン画面)



(スマートフォン画面)

更新頻度 (令和2年平均値)	アクセス件数 (令和2年平均値)	制作・更新者
12月全面リニューアルのため不明		外注、各課で分担

### ◇ 審査講評

#### 《粕谷審査員》

細かく情報が整理されているので情報がとても探しやすいです。しかしやや階層が深くなり、探す手間がかかってしまうところに注意したいです。コンテンツでは市政情報番組を閲覧できるのが興味深かったです。今後さらに魅力的なコンテンツが提供されることを期待します。スマホサイトも大変使いやすいですね。

## 〈町村部〉

### 特選

蟹江町ウェブサイト (https://www.town.kanie.aichi.jp/)



(パソコン画面)



(スマートフォン画面)

更新頻度 (令和2年平均値)	アクセス件数 (令和2年平均値)	制作・更新者
179回/月	176,698件/月	各課で分担

### ◇ 審査講評

#### 《粕谷審査員》

デザインがとてもかわいく愛着が持てます。サイト構成が特徴的であると同時に使いやすく出来上がっている点が素晴らしいです。現在地と足跡の二つのパンくずリストが表示される点も使いやすいです。

## 入選

東浦町ウェブサイト (https://www.town.aichi-higashiura.lg.jp/)



(パソコン画面)



(スマートフォン画面)

更新頻度 (令和2年平均値)	アクセス件数 (令和2年平均値)	制作・更新者
377回/月	90,652件/月	各課で分担

### ◇ 審査講評

#### 《粕谷審査員》

緑色のデザインで落ち着いたサイトになっています。「東浦で暮らす」は東浦町をイメージできる良いコンテンツになっています。他にも住民の意見をサイト作りにうまく活用している点が素晴らしいです。一方、メニューが多いという点がやや分かりにくい印象を感じましたので、より分かりやすいデザインになるとサイトの魅力が増えるでしょう。

写真部門

## 総評

### 《鮫島審査員》

「1枚写真」29市町・47点、「組み写真」16市町・25点の応募がありました。

昨年から続く新型コロナウイルス感染症の影響で、不要不急の外出が制限され、毎年楽しみにしているお祭りやイベント、スポーツ大会などが次々に中止や延期となりました。普段なら広報紙の表紙や紙面を飾っていたお祭りやイベントの写真を撮影することができず、どうやって広報紙を出していったらよいか悩まれたことと思います。

広報職員のみなさんには、こうした厳しい状況下でありながら住民のために広報紙を発行し続け、今コンクールにたくさんの応募をしていただいたことに敬意を表したいと思います。毎年決まったことを決まったようにこなしていくことは大切ではありますが、昨年のようにイレギュラーなことが起きたときにこそ題材を発掘するチャンスでもあります。今まで気に留めていなかったことや素通りしていた場所におもしろい題材が隠れていることもあり、苦しいときにこそ足元を大事にして欲しいと思います。

今回、多種多様な写真を見せていただき、各賞を選ばせていただきました。賞に選ばれた作品の多くは「こんな写真が撮りたい」という作者の主体性がはっきりしています。写真というと被写体ありきになってしまうところがありますが、どんな写真に仕上げたいのかという構想を撮影前に考えておくかどうかで出来上がった写真に大きく違いが出てしまいます。事前に準備しておくことで、アングルやフレーミングが決まりやすくなり、何より現場で慌てることが少なくなります。何を撮りたいのか、撮った写真で何を伝えたいのかを出かける前に構想を練っておくことがよい写真を撮る<sup>ひけつ</sup>秘訣だといえます。各賞に選ばれた作品はこうした準備がよくできていたといえるでしょう。

まだまだ、厳しい状況は続いています。住民のみなさんに元気を届ける広報紙づくりをよろしくお願いします。



〈一枚写真〉

特選

広報あんじょう 10月号、表紙 安城市



◇ 審査講評《鮫島審査員》

市民ギャラリーで行われた「光の切り絵展」で撮影された1枚です。小さな子どもを作品の前に配置して、お花を渡しているような情景を写真に納めました。子どもがシルエットになっていることで切り絵の作品に溶け込み、幻想的で雰囲気のある作品となっている秀作です。



## 入 選

広報みよし 10月号、表紙 みよし市

みなさんと市政を結ぶホットライン  
広報みよし

# Miyoshi

city magazine

No.1207  
2020 10



**特集 絆 ～みよし市・士別市友好都市締結20周年～**

**月刊号の表紙**  
9月6日、保田ク池でカヌーボロ交流会が行われました。水しぶきを上げながらボールを追いかける選手たち。

**My City Miyoshi**  
愛知県みよし市

**市政ニュース**

- ▶ 令和3年度がんばる地域補助金……………10
- ▶ パブリックコメント さんさんバス路線等再編に向けての基本方針……………11
- ▶ 令和2年度私立高等学校などの授業料の一部補助……………11
- ▶ 我が家de食育…15
- ▶ 保健ガイド…18
- ▶ みよしインフォメーション…20

### ◇ 審査講評《鮫島審査員》

水しぶきを上げながらカヌーを漕ぐ子どもたちの姿を撮影しました。子どもの表情、パドルの角度、ボールの位置のどれを取っても絶妙なタイミングでシャッターを切っています。激しく動くスポーツ写真は望遠レンズを使うことが多くたいへん難易度が高い被写体ですが、見事に捉えることに成功しました。

## 入 選

広報ひがしうら 9月1日号、表紙 東浦町



### ◇ 審査講評《鮫島審査員》

照りつける太陽の前で、ヘルメットのあごひもを締める男性を真逆光で捉えています。男性をシルエットにすることで、ヘルメットとあごひもを締める手元に注目させて、広報紙の特集「そうだ、備えよう」にマッチした市民に訴えかける写真に仕上がっています。

## 奨励賞

広報おおぶ 10月15日号、表紙 大府市



### ◇ 審査講評《鮫島審査員》

大府市ではアサギマダラを呼ぶための活動をされているそうですが、飛来したアサギマダラとじっと見つめる子どもたちを、素晴らしいタイミングで撮影しました。飛んで行ってしまわないかとドキドキしながらの撮影だったと思いますが、そうした撮影者の気持ちも伝わってくる1枚になりました。



## 〈組み写真〉

### 特選

広報とよはし 11月号、4～5ページ 豊橋市



### ◇ 審査講評《鮫島審査員》

豊橋市で行われている「豊橋素人歌舞伎」と「吉田文楽」の公演を取り上げました。舞台写真は暗い中での撮影のため難しく、演目をしっかり把握しておかないと、シャッターチャンスを逃してしまいます。作者は公演のポイントを的確に撮影し、舞台の様子を読者に伝えています。撮影技術も素晴らしいことに加え、レイアウトもよく、分かりやすい特集になっています。



# 入 選

広報おおぶ 9月15日号、6～7ページ 大府市

特集 東海豪雨から20年を経て

# 雨

令和2年9月11日は、市に甚大な被害をもたらした東海豪雨から20年が経過する日です。

市では20年前の平成12年9月11日から12日にかけて1時間雨量最大83<sup>mm</sup>、総雨量609<sup>mm</sup>を記録しました。

市は東海豪雨を教訓として、ソフト、ハード面でさまざまな対策を行い、これからも防災・減災対策を実施し、災害に対して強靱なまちを目指します。

2020.9.15 Obu 6

## ◇ 審査講評《鮫島審査員》

昨年未曾有の災害をもたらした東海豪雨から20年となる年でした。大府市では当時の広報職員が災害の様子を撮影した写真を組み合わせて特集しました。災害にとって最大の敵は“風化”です。写真の最大の特徴である記録性を活かして事あるごとに思い出してもらい、来るかもしれない災害に備える気持ちを高めことは大切な仕事であることを再認識させてくれる特集です。

## 入 選

広報ながくて 8月号、2～3 ページ 長久手市

写真で見るとながくて

ゆったり  
カルテット



透明のついたて越しにMCを行いました。

6月23日(火)に、文化の家で「ゆったりカルテット」が開催されました。  
ゆったりカルテットは、「3密」を極力排し、徹底した感染症対策を行った新しいスタイルのコンサートです。  
通常717人収容のホールにもかかわらず、使用した客席はなんと50席のみ。演奏者は2mずつ離れて演奏し、演奏時間も約45分と通常より短めで行われました。  
講演後のアンケートには、「コンサートを待っていた」「またやってほしい」などの声が寄せられ、劇場の再開を待ちわびていた人たちの喜びが感じられました。

**主な感染症対策**

- 来場者はマスクの着用、入場時の検温と手指の消毒の徹底
- 職員はマスク＋フェイスガード、ゴム手袋を着用
- 接触を減らすため、チケットなどは用意せず、事前の電話予約で当日精算

当日の様子はこちらをご覧ください



2 広報ながくて 2020年8月号 3

### ◇ 審査講評《鮫島審査員》

新型コロナウイルス感染症の影響が続く中、行われたコンサートの様子を特集しました。舞台の演奏者は透明のついたてを前に置き、客席は大きく間隔を取って行われていることがよく分かります。厳しい状況ながら、なんとかコンサートを開きたい、聞きたいという気持ちが伝わってきます。



# 奨励賞

かりや市民だより 12月1日号、2～3ページ 刈谷市

**FIGHT FOR**  
戦う。それぞれの思いのために。

Go SeaHorses!

シーホース三河  
SEAHORSES MIKAWA  
Bリーグホーム開幕戦

10/17  
Mikawa vs Nagoya  
87 82

THANK YOU! FANS

悲願の日本一へ

**Bリーグ開幕**  
10月からは始まったBリーグ。由緒あるシーホース三河のホーム開幕戦が、ウイングアリーナ刈谷で行われました。開幕戦は、シーホース三河が対戦相手の名古屋ダイヤモンドドルフィンズと対戦し、ホーム開幕戦を勝利で飾りました。

**優勝旗を刈谷へ**  
日本男子バスケットボール協会のプロリーグとして、Bリーグが誕生して5年目、シーホース三河はこれまで、地区優勝、総合ベスト4を収めるなど全国屈指の強豪チームと競争を繰り返してきました。

昨シーズンは、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で断絶しながらシーズン途中で中止されたこと、地区優勝の位今年こそ、優勝旗を刈谷へ持ち帰ります。

**これまでのBリーグでの成績**

シーズン	地区成績	総合成績
2016-17	1位	ベスト4
2017-18	1位	ベスト4
2018-19	4位	—
2019-20	2位	—

**シーホース三河を応援しよう**  
Bリーグは、ホームアリーナであるウイングアリーナ刈谷で行われるほか、全試合パステルボールリーグVリーグで生中継しています。

この機会に、キャッチャネット、フリースロー、シューティングコンテストなど、さまざまな公式戦種をご参加ください。日本トップレベルの熱い戦いをお見逃しなく！

ABリーグ30th  
©SeaHorses MIKAWA co.,LTD.

3 | 10/17 2020.12.1

10月からは始まったBリーグ。由緒あるシーホース三河のホーム開幕戦が、ウイングアリーナ刈谷で行われました。開幕戦は、シーホース三河が対戦相手の名古屋ダイヤモンドドルフィンズと対戦し、ホーム開幕戦を勝利で飾りました。

昨シーズンは、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で断絶しながらシーズン途中で中止されたこと、地区優勝の位今年こそ、優勝旗を刈谷へ持ち帰ります。

**これまでのBリーグでの成績**

シーズン	地区成績	総合成績
2016-17	1位	ベスト4
2017-18	1位	ベスト4
2018-19	4位	—
2019-20	2位	—

**シーホース三河を応援しよう**  
Bリーグは、ホームアリーナ刈谷で行われるほか、全試合パステルボールリーグVリーグで生中継しています。

この機会に、キャッチャネット、フリースロー、シューティングコンテストなど、さまざまな公式戦種をご参加ください。日本トップレベルの熱い戦いをお見逃しなく！

ABリーグ30th  
©SeaHorses MIKAWA co.,LTD.

3 | 10/17 2020.12.1

## ◇ 審査講評《鮫島審査員》

刈谷市のホームタウンパートナーであるバスケットボールチームを多彩な写真を使って取り上げました。激しいプレーだけでなく、会場の様子や試合以外のシーンを交えることで興味を引くレイアウトになっています。作者のバスケットボールへの愛情が伝わってくる特集になりました。

# 映像部門



## 総評

### 《祖父江審査員》

今年度はコロナ禍における広報ビデオとしての使命を果たした作品が多い中、制作スタイルとしては短尺ものの作品が目立ちました。詰め込み型の広報ビデオの有り方からの変化を感じました。その代表的なものが特選を獲得した東郷町です。ポイントを絞り伝えるための手法に特化した作品でした。

個別に見ていくと、豊橋市は職員リポーターが語り上手だけにもっと活用を。欲を言えば英語で話させても良かったのでは。現実音を活かすとメリハリがついて見やすくなります。岡崎市は制作のプロが仕事をしたイベント告知映像。広報として集客だけで良いのか、その企画意図が見えなかった。一宮市は給付金申請の解説を自主制作。解説画像を職員に被らない構図<sup>かぶ</sup>にしてほしい。聞き取りやすい職員のアナウンスでした。刈谷市は技術力もあり、職員リポの使い方もうまい。中盤に出てくる職員らによる演出が非常に良いのにオープニングからの前半が旧態依然なのが残念。せっかくの演出を出し惜しみせず冒頭から引き込ませて見せる工夫を。蒲郡市は音楽効果が欲しい。シナリオの棒読み感が気になりました。昨年<sup>かぶ</sup>の自然体のつくりはどこへ。小牧市は 35 秒の CM? を会議室での撮影ではつらいのでは。今更ですが 3 分 Ver. の方が出来は良かった。稲沢市は前半の 2 人の距離は違和感大。後半のコーナーの方が出来は良い。5 つの動きをリポーターがチャレンジした方が良かった。大府市は好きな作り。主人公の若者たちを素直にとらえており普通に見入ってしまいました。良い流れで迎えたエンディングが残念。彼らの思いが映像では盛り上がりず尻すぼみ感が否めなかった。田原市はカタログ的なつくりを回避するため、オープニングで女性にとっての防災の問題を提起し、テーマを明らかにして本編で解決していく。そんな展開を望みます。また、一人の女性を追うことでさらに掘り下げた展開ができたのでは。長久手市はスタジオ展開の中での 1 コーナー「マスクの作り方」のみを対象にということですが、これはハウトゥーものとしては悪くはないが作品としては評価しづらい。東浦町は日進市と入選を争った体操もの。クロマキー合成のエッジ処理と目線が気にならないほど主役の町長のキャラが立ち、そのノリを支える副町長ら 4 名の役職者とともにコロナ禍での体力保持をアピールする姿に圧倒されました。リモート画像の引用など作りも考えており撮影も含め自主制作としては上出来。このような訴求点をはっきりすることは、技術力にも増して重要な要素です。ターゲットが広い広報ビデオだけに、まずは共感を得ること。そのために伝えるための手法をプランニングして臨みたいものです。

## 特 選

ちょうど級タウン東郷町 (東郷町)

(<https://www.youtube.com/channel/UCP7DbihBMANN1svaV4ai5wQ/videos>)



収録時間	制作費	年間制作本数	放映方法
90 秒 (6 テーマ)	4,000,000 円	12 本 (6 テーマ)	インターネット 公共施設及び商業施設のサイネージ

### ◇ 審査講評《祖父江審査員》

二年連続の特選です。ここ数年、特選、入選と上位を占めてきた実力のある東郷町です。またか?と思われる方もあると思いますが、その東郷町がつくりを大きく変えて応募してきたのが今回の作品です。正に変化球での一投でした。全編といっても90秒ですが、6つのテーマを同じテイストのCGアニメで表現。一つ一つの映像表現と歌詞がいずれもわかりやすく、特にウイットに富んだ捻<sup>ひね</sup>りが良い。立地・環境・子育てなど各テーマ共通のワードとして「ちょうどイイじゃん」で終わる。多くを望まない「ちょうどイイ町」をアピール。この作品でも多くを望んでいないようで、詰め込まない「ゆるさ」が見る側に余裕を与えてくれます。6つのテーマすべてに同じ曲が流れ、各々のテーマごとに歌詞が「ちょうどイイ」で締める。このメッセージソングの「ゆるさ」と独特のリズムが、耳について離れなくなります。効果音も素晴らしい。もちろん映像にリンクしているだけに視覚とともにメッセージが伝わります。これは正に制作に入る前のプランナーの力です。プランナーは東郷町となりますので、その広報戦略には頭が下がります。例年通りの訴求力と持ち前の構成・演出・技術力で制作した作品でしたが例年と違うのは広報戦略が加わったことでしょうか?そして、良い意味の「ゆるさ」が光る珠玉の90秒でした。ただ、作詞・作曲・歌は誰だったのか?…気になるところです。

## 入 選

<にっしんテレビ> 令和2年11月号/にっしん手あらいの歌 (日進市)  
(<https://youtu.be/Z0K4Qs4dosk>)



収録時間	経費	年間制作本数	放映方法
5分	231,000円/本	12本	ケーブルテレビ インターネット

### ◇ 審査講評《祖父江審査員》

広報作品はその時代を色濃く反映させるものです。令和2年度はコロナ禍をにおいて他はないでしょう。応募作品の中で5本がコロナ感染対策に関わる作品でした。入選を競ったのは日進市と東浦町の手洗いと体力低下防止の体操もの。いずれも良くできていましたが、結果、日進市の入選となりました。出だしが肝心です。健康課の職員が明るい表情でリードしてくれました。そして、ゆるキャラの「ヘルピー」「ワルピー」にバトンを渡し、彼らが子どもたちにとって分かりやすい立ち位置で、手洗いなどの良し悪しを演じていきます。キャラも含めた出演者のキャスティングが光りました。解説の吹き出しやポップなCGアニメの合成も作りすぎないのが分かりやすく、キャラの演出も頑張っています。歌も楽曲も日進市の名古屋学芸の大学生が担当。ご当地色が良い形で出ています。特段の技術を要せず、歌とキャラクターの動きで表現したことで、対象の子ども達にメッセージが伝わりやすい効果がありました。演出力、技術力などある程度、力を持っていても余力が見えるように作る。それが視聴者には分かりやすいものに。コロナ禍でも明るく作ってあるのが救いでした。ただ、間奏の30秒程の間は逆に余力が仇<sup>あだ</sup>となりました。何かナレーションがあっても良かったのでは。また、ラストメッセージはキャラボイスと子どもたちでの声で力強くアピールして終わった方がより伝わったのでは。

## 奨励賞

<北名古屋市長紹介映像> 「ともに明日へ」 (北名古屋市)  
(<https://youtu.be/BMwpZfqPkjw>)



収録時間	経費	年間制作本数	放映方法
4分2秒	1,910,000円	1本	インターネット

### ◇ 審査講評《祖父江審査員》

北名古屋市は物語性のあるつくりで街を紹介。しかも、地元の名古屋芸術大学の学生に製作を委ねるといふ新しい試みでチャレンジしてくれました。更に、その道のプロに監修を依頼するといふ、意気込みが伝わる作品でした。映像と音楽のみで展開する制作手法は予ねてより私が推奨する作風で、その選択は十分に街のイメージを伝えており、特に音楽のリズムと編集のカッティングのシンクロが心地良く、観るものを引きつける力を出しています。ただ、出だしの地球から北名古屋市への落とし込みはこの作品の持つ独特の世界観と離れた感があり残念な気がしました。前半の風情ある街の地名情報も知りたいところです。そして、この作品の縦軸となる女性の物語には期待をしすぎたようです。絵筆が進まないで主人公の女性が悩むシーンは、その悩みをモノログで表現したら彼女を通してこの作品のテーマを明確にできたのでは。そして人々との出会いによって描かれていく展開を各所にちりばめ、ラストでスケッチからいきなり色付きの完成…となる前に物語の展開の中で色を付けていく。映像も前半は白黒で、色がつくとともにスケッチにも色合いが…。スタイリッシュに撮影、編集してはいるが、絵画の進捗状況は欲しかった。その展開を端折らずに描くことで市をかたどる人々の思いを伝えることができたのでは。メッセージの代弁者である女性と絵画が弱いと思った。



広報企画部門

## 総評

### 《佐藤審査員》

広報企画に関しては、今年度は残念ながら高い評価を付与することができませんでした。対面での交流や動員を呼びかけることが忌避された社会情勢にその要因があると思われます。広報企画にとっては受難の一年であったことは想像に難くありません。

このような状況に際して、「広報企画」という概念やその効果を検証し直す契機としては如何でしょうか。外出自粛や移動の制限等はいか<sup>いか</sup>くまで一時的な措置であり、将来的には日常が回復していくだろうと考えられますが、フィジカルディスタンシング（物理的距離の保持）の確立や、テレワーク・オンライン会議の恒常化によるオフィス機能と在り方の変化、人口集中を避ける予約制イベントの伸長など、パンデミックの脅威が減じた未来においても、新しい生活様式・習慣として定着していく可能性のある概念が芽吹いているように思われます。そうした新しい概念こそ、次世代の広報企画の前提条件になり得ます。このようなときだからこそ次に備えた一手を講じる強さを期待します。

### 《田中審査員》

各自治体の取組は、現在進行形で目撃しないとなかなか身近に感じられないと痛感しました。苦労も話題性もなかなか事後には伝わりにくいものです。審査員に内容をアピールする企画書、報告書の書き方をさらに磨く必要がありそうです。各自治体は SNS など、ネットを駆使した PR を展開する例が多かったのですが、どれくらいの反響があったのか、なども添えてアピールしてほしいと思いました。

## 特 選

ゾッキを通じて蒲郡を全国に 蒲郡市

### ○ 企画の概要

蒲郡市出身の漫画家 大橋裕之氏原作で、俳優の竹中直人氏、山田孝之氏、齋藤工氏が監督を務めた映画「ゾッキ」は、その多くが蒲郡で撮影された。劇中には風景など蒲郡の魅力が多く含まれるため、この映画を通じて市を活性化させ、また、全国に市の魅力を発信したいと考えた。取組としては、市広報紙での情報周知、市中心部の蒲郡駅などへのフラッグ設置などを行った。公開は令和3年4月2日を予定しているため、今後はさらに手法やツールを増やしながら市を全国に発信していきたいと考えている。

### ◇ 審査講評

#### 《佐藤審査員》

映画「ゾッキ」の原作者の出身地であるという縁から、市内がロケ地となったことを利用したPRキャンペーンは、3人の俳優が原作に惚れ込んで監督として共同制作した、という話題性の割には大きな展開がなかったように思われます。映画が公開される今春に向けて、更なる広報企画の発出に期待します。

#### 《田中審査員》

フィルムコミッション自体はどの自治体でも取り組んでおり、映画やドラマの舞台になったことを機に、まちの魅力を内外に発信するのは普通のことかもしれません。蒲郡市は「ゾッキ」撮影に絡め、全市的に最大限の広報機会として取り組みました。費用を抑えつつ、全庁で協力体制を敷くのは難しいことだと思います。町中にシュールな漫画が飾られているのはなかなか壮観な風景でした。



①



②



③



④



⑤

- ①市役所本庁舎にかけた懸垂幕
- ②蒲郡駅北口に掲示した看板
- ③蒲郡駅南駅前広場に掲示したプロモーションフラッグ (アップ)
- ④蒲郡駅南駅前広場に掲示したプロモーションフラッグ (引き)
- ⑤ゾッキと蒲郡をPRする名刺台紙





↑ 広報がまごおり 3月号

↓ 広報がまごおり 5月号

↓ 広報がまごおり 10月号

↓ 広報がまごおり 11月号

